

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成
～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！～

学校だより



あさひっ子



《祝 R7 開校150年》

鳥栖市立旭小学校

Tel 0942-83-2806

令和6年5月15日

文責 校長 木村 嘉身

交通教室【1年】



4月26日(金)、1年生を対象に交通教室を行いました。2時間目、1・2組は、外で交通教室を行い、3・4組は、教室でビデオを観ながら交通ルールやマナーの確認を行いました。3時間目は、学級を入れ替えて同様に行いました。

運動場では、まず、日頃からお世話になっている7名の交通指導員の皆様(狩野さん、渡邊さん、陶山さん、池松さん、岡さん、原さん、山口さん ※紹介順)を覚えてもらうために自己紹介をしていただきました。



交通指導員の皆様の紹介

鳥栖警察署交通課の井手様には、①交差点では、信号が青になったら、車が来ていないか自分の目(右・左・右)で確かめてから渡ること、②横断歩道を渡る時は、手をしっかり上げて前を見て渡ること、③横断歩道を渡っているときに信号機が点滅したら慌てずに渡ること、④渡る前に信号機が点滅したら必ず立ち止まること、⑤歩道は、横に広がらずに歩くことについて話していただきました。

その後、学校の西側の交差点や歩道を活用して、信号機がある横断歩道や信号機がない横断歩道、歩道の歩き方などについて、確かめることができました。村田駐在所の大木様にもサポートしていただきました。

交通事故から子どもたちの命を守るため、話を聞いたり、ビデオを観て確かめたりすることも大事ですが、今回のように、交差点や歩道を実際に歩いて、自分の目で確かめることができたのは有意義だったと思います。しっかりと2時間掛けてこのような交通教室を実施することができて良かったです。鳥栖警察署、交通指導員の皆様、交通教室実施にご協力いただきまして、ありがとうございました。



横断歩道の渡り方の確認



歩道の歩き方の確認

学校だけの指導・支援だけではなかなか難しいので、ご家庭でも交通ルールや交通マナーの確認をお願いします。特に、旭小学校区は、自動車の通行が多いので、交通量が多い道を横切るときは、お子様の命を守るために、できるだけ横断歩道を渡るようにお話しく下さい。どうぞよろしくお願い致します。

吉野ヶ里歴史公園見学【6年】

4月26日(金)、6年生の子どもたちは、社会科の学習で、吉野ヶ里歴史公園へ見学に行きました。現地へは、往復とも電車を利用し、行きは、肥前旭駅⇒鳥栖駅(乗り換え)⇒吉野ヶ里公園駅、帰りは、吉野ヶ里公園駅⇒新鳥栖駅の経路で移動しました。駅のホームや電車内では、ルールやマナーをしっかり守ることができました。

吉野ヶ里歴史公園では、まず、「勾玉作り」に熱心に取り組みました。説明を聞いた後、世界に1つだけの勾玉を一生懸命に作ることができました。ほとんどの子どもがその勾玉を首に掛けていて、嬉しそうに見せてくれました。



その後、グループごとに分かれて行動(フィールドワーク)し、事前に立てていた計画に沿って、「物見やぐら」や「竪穴住居」、「主祭殿」、「高床倉庫」、「北墳丘墓」、「環濠」などを見学しました。子どもたちは、既に社会科で、弥生時代について学んでいるので、実際に復元された遺跡や発掘された出土品を見ることにより、学びがさらに深まったことと思います。

吉野ヶ里歴史公園の見学で学んだことは、社会科の時間に、一人一人、新聞の形式でまとめ、振り返ることができていました。



遺跡を見学する子どもたち



説明を聞く子どもたち

P T A 総会・授業参観 ありがとうございました

5月10日(金)、1時間目にPTA総会、2・3時間目に授業参観を行いました。

1年生は、初めての授業参観でした。子どもたちは、ドキドキ、ワクワクしていたことと思います。国語や算数、図画工作、外国語、体育など、すべての学級で授業を公開することができました。教科によっては、保護者の皆様にも協力していただきました。

ご多用の中、多くの保護者の皆様に参観していただきありがとうございました。



保護者参加型の授業の様子